

令和元年度 第1回魚沼市子ども・子育て会議 会議録

1. 日時	令和元年6月13日(木) 9:30~11:30					
2. 会場	魚沼市中央公民館 1階 大ホール					
3. 出席者 (敬称略)	魚沼市子ども・子育て会議					
	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
	会長	樋口 健一	○	委員	富永 直子	○
	副会長	橘 恵子	○	〃	桑原 久美子	○
	委員	古田島 裕太	欠(委任状)	〃	櫻井 久子	○
	〃	高橋 久子	○	〃	岡部 ひとみ	○
	〃	上田 紀子	欠(委任状)	〃	櫻井 悦子	○
	〃	中澤 京子	○	〃	高橋 静枝	○
	〃	山本 都子	○	〃	梅田 愛子	○
	〃	清水 明次	○			
魚 沼 市						
魚沼市子ども・子育て会議事務局(教育委員会事務局) ・教育長:梅田 勝 ・事務局長:堀沢 淳 ・子ども課長:広井美智子 ・子育て支援センター長:磯部宏美 ・母子保健係:係長 山田弘子 ・保育園幼稚園係:係長 阿達文子 ・児童福祉係:係長 星野崇						
4. 資料 (全て事前配布済)	・会議次第 ・委員、事務局名簿 ・子ども・子育て支援ニーズ調査結果 「小学校就学前用」「小学生用」一部クロス集計 他 ・第二期 魚沼市子ども・子育て支援事業計画 策定スケジュール(案)					
5. 会議概要	(説明、質疑、意見、答弁内容等の要旨をまとめました。)					
事務局	開会 委員総数 15 名、出席委員 11 名、委任状 2 名。半数以上の出席があり、会議成立。					
教育長	1 教育長挨拶 現計画策定時の5年前と比べて子どもを祖父母等に預ってもらえる状況が変わってきていることなど、子どもの社会環境の変化を感じます。ニーズ調査結果からは、就業せず自宅にいる人の割合が減っていることや、自由記載の項目には、もう1人産みたいが、経済的に厳しく諦めていること、また、子育てに関して職場の理解が厳しいため、休みが取りにくい、土日も仕事に出ている等の実態があるようです。そういう意味で幼児教育等の土日受入れに関する要望等もあるようです。 本日はニーズ調査の結果をもとに、委員の皆様から多くの意見等を出していただき、計画に反映したいと思っておりますので、よろしくお願いたします。					

事務局	<p>2 会長及び副会長の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 出席者全員から自己紹介 ◆ 会長、副会長の選出（以下の事務局案を承認） 会長 樋口健一（再任） 副会長 橘恵子（再任） ※2人から就任ご挨拶 ◆ 以降の進行は、会長が議長となりお願いします。 <p>3 議事</p>
議長	<p>(1) 子ども・子育て支援ニーズ調査結果（詳細）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 子ども・子育て会議の目的、内容等について説明 ◆ 資料No.1～5に基づき説明
議長	<p>議事(1)に関して説明がありました。質問等がございましたら、ご発言をお願いします。</p>
委員	<p>アンケートの結果を見ると、市が情報提供を誤解のないようにしてほしいと思います。望むことと実際の利用等が一致していないと感じます。例えば、市に期待することで「親子連れで楽しめる場所をふやしてほしい」と回答する割合が高いにも関わらず、別の質問で「地域子育て支援拠点施設」の利用希望は低い結果となっています。今年的大型連休中の休日保育の対応でも、希望を出した人の6割しか実際には来ていません。希望と実際の利用が一致しないと税金の使い方を誤ってしまうと思います。</p>
議長	<p>調査結果も大事ですが、現実もよく見極めていく必要もあるかと思っています。</p>
委員	<p>施設を利用したいということは、保護者のストレス解消の場になる可能性があると思います。また、遊びの場については、作った段階で希望が創出された可能性があると思います。かたくりを冬期間閉館した反感が多かったようですが、この地域は冬場をどう過ごすかが大きな課題であると思います。</p>
委員	<p>自分は、近くに住む両親からも子育てに協力があり、恵まれていると思います。普段感じていることは、冬場の遊び場が少ないと思います。スキーも親が連れて行かないと出来ないかと思っています。かたくりは良い施設ですが、工事による閉館などがありましたが、よく煮つめてからスタートした方が良かったのではないのでしょうか。</p> <p>ぱぴぷの利用で、1子目のときは安心感のある対応で好印象がありますが、10年から5年くらい前に、2子目以降利用した際の対応に変化を感じます。方針等変わったのでしょうか。</p>

事務局	<p>方針は変わらず、広場に来た方が楽しく過ごせるように対応しています。しかし、そのような印象を持たれたということですので、いただいた意見を職員にも伝え、利用者が気持ちよく使えるように検討していきます。</p>
委員	<p>周りからの声で、子どもの健康診断は時間がかかり、仕事を休んでいく事が大変という話を聞きますが、保育園等施設でやってほしいという声があります。</p> <p>障害のある子を育ててきた立場として、希望は共生社会で、障害に対する理解を深めたいと思います。スペシャルオリンピックの活動をしています。土日に体育館とかで一般の人と一緒に活動したいと思います。市が障害スポーツに関して動いてくれたらという希望です。</p>
委員	<p>調査票の結果を読む中で、記入者はちゃんと情報を理解した訳でなく、何となく記入しているように感じます。各保護者は、分からない事が多くあると思うので、上手に情報発信をしていく必要が有ると思います。</p> <p>かたっくりも完成し、ぱびふもあるが、それぞれがバラバラに感じます。それぞれある程度同じような機能があれば、利用しやすくなると思います。現在は自由に遊んでいるだけで、相談できる体制ではないと思います。いろんな思いの人がたくさんいるので、施策等を絞った中で計画に反映して行く必要があると思います。</p>
委員	<p>ぱびふ、かたっくりの相談の窓口は必要と思いますが、あとは保護者の考えで自由に遊ぶところと思います。</p> <p>保護者が働いていて、土日休みも本当に子どもの面倒が見れない家庭はどれくらいあるのでしょうか。その割合が調査にないようですが、市はどのようなイメージでしょうか。</p>
事務局	<p>10連休中、公立保育園等も3日間一時預かりをしました。事前に希望を取りましたが、実人数50人程で思ったほどではありませんでした。</p> <p>休みの日に働く保護者は、何らかの形で子どもを預けたと思いますが、今後データを見ながら読み解いていきたいと考えています。</p>
委員	<p>かたっくりも専門の職員の配置をして、相談に乗っていただけるとありがたいと思います。多くの保護者は安心を得たいと思っています。</p> <p>情報発信を市はしているとは思いますが、相談機関が細分化していて分かりにくいと思います。まずは、何でも相談できる場所があり、そこから次に繋げていただくと利用し易くなると思います。</p> <p>幼児教育が幼稚園、こども園のみとの認識が多くあり、保育園でもやっていることの理解があまりされていないように感じます。めぐみ幼稚園とも交流していますが、閉園は残念です。</p> <p>2 子目以降の保育料等無償化開始以降、保育を必要とする未満児の受入れが難し</p>

	<p>くなりました。公約による施策ですが、子ども課でしっかりと検証をして声を上げていただきたいと思います。</p>
委員	<p>自分は両親同居で子育てをしているため、恵まれてはいますが、核家族は子どもが病気になった際の対応は大変かと思います。病後児保育もありますが、その場になって事前申込していなかったなど、それらの体制を整える必要があるかと思えます。休日保育の希望と実際の利用実態に差がある話もありましたが、急な対応での状況の変化が、数字として現れているようにも感じます。</p> <p>他市の施策が良く見えるように感じますが、魚沼市として情報発信、アピールが必要に感じます。それに対して、意見等が出た時にどのように改善するか、その姿勢が見えると、利用者等の気持ちとリンクしていくように感じます。</p>
委員	<p>保育料無償化について賛成の声が多いと思いますが、反対の声もあり、未満児で入所できない子がいるなどの実態もあります。保護者との信頼関係を大事にしていきたいと思います。</p>
委員	<p>学童保育は学校から家までの中間的な居場所ですが、時間の割に料金が高いという声があります。</p> <p>放課後の子ども達の安心、安全な場所になれるように頑張りたいと思います。</p>
委員	<p>福祉活動事業で取り組んでいる「地域の茶の間」は地域の人達と子ども達の交流があり、張りあいになっています。</p> <p>自分の子どもは、部活動やスポーツ少年団、伝統芸能等の活動に取り組んでおり、子どもを通じて親同士の繋がりが広がり、また地域の方々から育てていただいて助かっています。</p>
委員	<p>ニーズ調査の自由記載欄は、厳しい意見もありました。アンケートの記入も丁寧に書く人とそうでない人様々かと思えます。今後、調査項目の内容や量など検討したらいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>補足ですが、ニーズ調査は全国全ての市町村で実施され、調査項目は国が示した内容を盛り込む必要があり、若干魚沼市用にアレンジした所もあります。</p>
委員	<p>自分は子育て支援センターのステップアップ教室に参加した経験を持ち、現在、親子会でも活動しています。ぱびぷが、平日夜も利用できるようになることや、支援を必要とする子も各施設を気軽に利用できるようになっていくことを希望します。</p> <p>調査結果をもとにこれからの事業を検討していくにあたり、様々な意見、考えの保護者の声に、市として厳しくもあり、優しい対応が必要かと思えます。</p>

委員	<p>調査結果を読む中でカルチャーショックがありました。不満、苦情はあってあたり前ですが、「言うだけ」にならずにプラスのエネルギーになってほしいと思います。</p> <p>便利な世の中になり体も頭も使う必要がなく、新たに別な力が必要となっています。子ども達がより良くなる視点で、どうしたら良いか、どうしたら出来るかを考えていき、子ども達はいっぱい失敗して出来るようになっていくと思います。</p> <p>調査結果からも医療機関や遊び場など様々な意見に対し、仮に整備したとしても不満はなくなり、別なものに意見、要望が出てくることになると思います。親の不安が大きいからと思います。その不安をより良い形で支援していくには、どうしたらよいかと思います。</p>
議長	<p>それでは、全委員から発言いただきました。支援計画への反映に向けて検討いただきたいと思います。</p>
	<p>次に移ります。3議事(2) 第二期魚沼市・子ども子育て支援事業計画の項目(章等)の構成について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>現在の子ども・子育て支援事業計画の各部と各章を基本的に踏襲して計画を策定していきたいと思います。(資料無しのため、現計画書の目次から説明)</p>
議長	<p>議事(2)に関して説明がありました。質問等がございましたら、ご発言をお願いします。</p>
委員	<p>現計画 6 章 子どもに関する専門的な知識及び技術を要する支援の中に、3 障害児施策の充実がありますが、職員の方々が理解を深めたり、知識や技術を向上していくといったイメージで捉えています。</p>
	<p>そうした中で、通級が中学校にないという事が問題と感じています。常に一緒にいてこそ、理解が深まると考えます。3 の障害者施策の充実を一つの章にしてはいいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>基本的に福祉支援課が策定している障害者計画とリンクさせながら、計画の 6 章に反映していきます。</p>
議長	<p>市内小中学校には特別支援学級があり、対応しています。</p>
	<p>通級は小出小学校にありますが、中学校にはないため市から県に強く働きかけています。また、支援学校に進学した生徒でも、その後普通高校に進学しているケースもあります。</p>
	<p>子ども・子育て支援事業計画の中での障害児施策の項目ですので、反映できる範囲でお願いしたいと思います。</p>
	<p>他に質問等がございましたら、ご発言をお願いします。</p>

事務局	<p>無いようですので、事務局案について異議無しと認めます。</p> <p>次に議事(3) 第二期魚沼市・子ども子育て支援事業計画の策定スケジュール(案)について事務局から説明を求めます。</p>
議長	<p>資料No.6に基づき説明</p> <p>議事(3)に関して説明がありました。質問等がございましたら、ご発言をお願いします。</p>
事務局	<p>無いようですので、事務局案について異議無しと認めます。</p> <p>次第4その他について、委員、事務局ございましたらお願いします。</p> <p>公立保育園等の再編・民営化にかかる専門部会について、前委員任期中の今年3月に第1回を開催しました。委員の改選がありましたので、新たに現委員の中から数人を依頼し、部会を開催していきたいと思います。</p> <p>後日、個別に委員のご依頼をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。なお、会議は子ども・子育て会議の終了後1時間程度で開催したいと思います。</p>
議長	<p>他に無いようでしたらこれで議事を終了します。</p>
事務局	<p>スムーズな議事進行を大変ありがとうございました。最後に堀沢事務局長より閉会のご挨拶を申し上げます。</p>
事務局長	<p>かたくりを何でも相談できる場といった声がありました。子育て便利帳には各種相談窓口など、子育てに関する多くの情報が分かりやすく掲載されています。いろんなところで相談体制がとれれば良いのですが、便利帳を活用し、ここではこのようなことをやっているという周知をしていきたいと思います。</p> <p>また、来年度、子育て世代包括支援センターを設置予定ですが、妊娠期から子育て期の相談に対応できるようになる予定ですし、広く何でも相談といった点では、市民相談センターもございます。ニーズ調査結果からも他市との比較もされているようです。情報発信が下手な面もありましたので、他市より優遇している制度など広報の仕方の工夫を図り、ニーズ調査の結果を計画に反映できるように進めていきたいと思います。大変ありがとうございました。</p>